札幌市、札幌市医師会中央区東支部・中央区西支部　主催

まちかど講座(在宅医療と在宅ケアを知ってみよう)

家族が認知症になっちゃった

家族が認知症になったとき、なっているかもしれないとき、あなたはいったいどうすれば良いのでしょうか？これからあなたの家族はどうなっていくのでしょうか？認知症の人や家族の相談窓口、家族の関わり方、看護師との関わり方、医師との関わり方などについて、札幌市中央区を代表する４人のエキスパートがあなたにやさしく、ていねいに教えてくれます。素朴な疑問にもお答えします。皆さんお誘い合わせの上お越し下さい。より多くの市民の皆様へ在宅医療について知っていただくためのイベントです。

とき：3 月 23 日(土)1:00～3:00p.m.

参加無料
申込不要

ところ：紀伊國屋書店札幌本店 1Fインナーガーデン

（札幌市中央区北5西5-7sapporo55 ビル）

「ここに相談！認知症」

特養養護老人ホームあすか HOUSE 白石　ケアマネージャー　大島　紀子氏

「かかわり方で変わる認知症」

認知症デイサービスいろどり　代表　岡田　京子　氏

「訪問看護を使ってみたら」

札幌中央訪問看護ステーション　管理者　加藤　なな　氏

「家庭医が寄り添う認知症の経過」

医療法人社団円山公園内科　啓明クリニック　院長　松田　諭　氏

【講師によるパネルディスカッション・質疑応答】